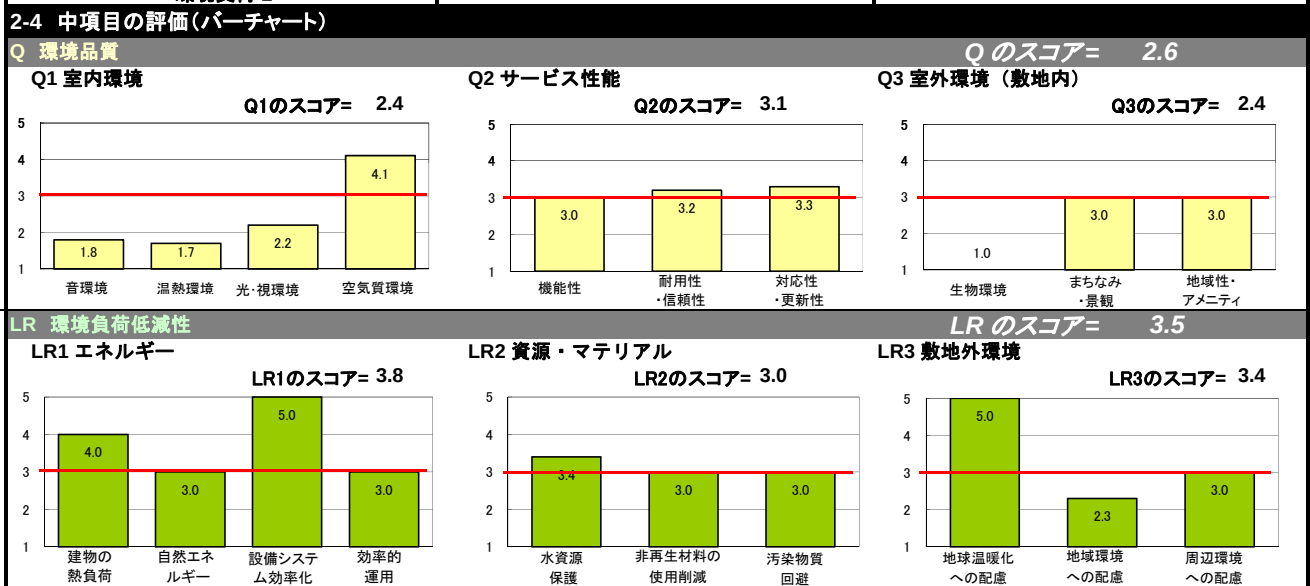
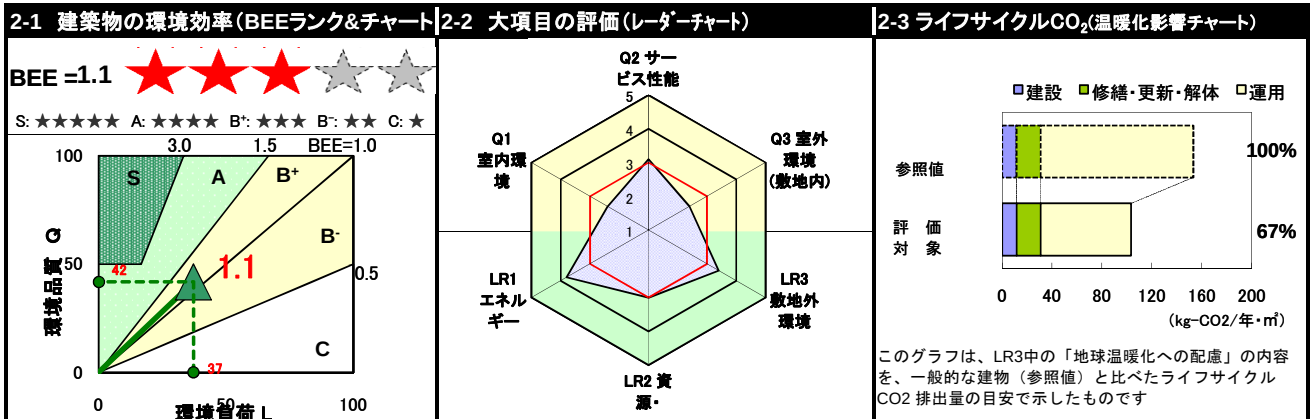


1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	医療法人社団曙会 シムラ病院	階数	地上5F、地下1F、PH1F	
建設地	広島市中区舟入町3-1 他11筆	構造	S造	
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	41 人	
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年	
建物用途	工場、病院、	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2012年3月 予定	評価の実施日	2010年2月24日	
敷地面積	597 m ²	作成者	(株)エネシステム 中山 瑞恵	
建築面積	533 m ²	確認日		
延床面積	3,058 m ²	確認者		



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.3		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.7	スコア = 1.8	スコア = 3.2
設計の計画上特段に配慮した事項	設計の計画上特段に配慮した事項	設計の計画上特段に配慮した事項
PAL値、基準340MJ/年・㎡に対して280.4MJ/年・㎡ / / <病院用途> AC: 1.35(基準2.5)、L: 0.58(基準1.0) <工場用途> L: 0.26(基準1.0) 高効率機器の採用。 照明に在室検知、初期照度補正器具の採用。 / / 自動水栓、節水フラッシュバルブ等、採用。 / 排出量67%		外壁仕上材に磁器質タイルを採用。 排水、通気、給湯、消火の配管にC(30年以上)のものを採用。 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される